

ひこねのりお展 ほたるの里におでかけ篇



2024年 7月13日(土)～9月23日(月・祝) ———— この夏は、懐かしさも新しい「ひこねワールド」をお楽しみください。

Tatsuno Museum of Art 辰野美術館

ひこねのりお展 ほたるの里におでかけ篇



カールおじさん、缶ビールのペンギン(パピブペンギンズ)、

チョコレート菓子の動物たち…誰もがどこかで目にしたことのあるキャラクターの

数々を手がけたアニメーター／キャラクターデザイナー・ひこねのりお。

本展では、アニメやCMのラフ画やセル画、絵本などの原画といった

貴重な資料をはじめ、ポスターなどの企業広告や各種グッズを展示。

また実際のCMや、毎日放送「まんが日本昔ばなし」や

NHKみんなのうた「赤鬼と青鬼のタンゴ」といった

映像作品もあわせて上映します。懐かしも新しい

「ひこねワールド」をお楽しみください。



©meiji ad

ひこねのりお

1936年東京都出身。東京藝術大学卒業後、東映動画スタジオを経て虫プロダクション入社。独立後、永沢まことと共同スタジオを開設し、のちに「ひこねスタジオ」を設立。各種アニメーションやオリジナルキャラクターの数々を生み出し、また2004年より「G9+1」(自称世界最高齢のアニメ自主制作集団)に参加するなど、今日も精力的に活躍している。



©meiji ad



ひこねスクリーン

上映コーナー

- ・あの懐かしのTVCM
- ・「まんが日本昔ばなし」全5話
- ・「赤鬼と青鬼のタンゴ」(部分)
- ・短編アニメ(G9+1ほか)



色々見られて
楽しいなア...

たぬ坊・さる坊・うさぎ

©meiji ad



〈こぶとりじいさん〉

「まんが日本昔ばなし」より

©東宝映画センター



ドレミロ・ソレミロ

ひこねの なかまたちが大集合

キャラクター紹介



アビ婆



しんたくん

コスモミニベア



ケロ太

©meiji ad



赤鬼と青鬼のタンゴ

NHKみんなのうた「赤鬼と青鬼のタンゴ」より

オリジナル 缶バッジ作り



©meiji ad

ひこねさんの塗り絵イラストに

色を塗って缶バッジにしよう!

(能登半島地震支援事業)

参加費:1個200円(全16種類)※随時受付



2024年7月13日(土)～9月23日(月・祝)

※休館日:月曜日(7/15・8/12・9/16は開館)、7/16・8/13・9/17(火)

【入館料】大人500円(20名以上の団体400円)、高校生以下無料

【開館時間】午前9時～午後5時(午後4時30分受付終了)

【特別協力】ひこねスタジオ 【協力(50音順)】(株)愛企画センター/アサヒ飲料(株)/(株)アタマトエ・インターナショナル/アニメ出版(株)/(有)エスター/(株)NHKエンタープライゼス/軽井沢タリアセン/(株)金の星社/(株)くもん出版/(株)講談社/コスモエネルギーホールディングス(株)/(株)サン・アド/サントリーホールディングス(株)/G9+1/(株)スクロール/(株)東京ニュース通信社/(株)東芝/戸田正寿/栃木県/TOPPAN(株)/トヨタ自動車(株)/日清食品ホールディングス(株)/日本ビーマック(株)/(株)ニトムズ/日本歯磨工業会/林 理映子(平凡社)/(株)パルコ/(株)PHP研究所/日立ジョンソンコントロールズ空調(株)/felicia club/福井経興興業(株)/(株)フレール館/三井住友信託銀行(株)/(株)ムービック/(株)明治/(株)明治アドエージェンシー/(株)モモアンドグレースカンパニー/やさいくだもの消費促進協議会/(株)リンクアカデミー 【後援】信濃毎日新聞社/中日新聞社/長野日報社/市民新聞グループ/市民タイムス/LCV/SBC信越放送/NBS長野放送/TBSテレビ信州/abn長野朝日放送/日本アニメーション協会

辰野美術館

Tatsuno Museum of Art

〒399-0425

長野県上伊那郡辰野町樋口2407-1(荒神山公園内)

TEL.0266-43-0753 FAX.0266-41-4572

http://artm.town.tatsuno.nagano.jp

E-mail: art-museum@town.tatsuno.lg.jp



Google Map

アクセス

- 中央道伊北インターから車で10分
 - 中央道辰野バス停から徒歩25分
 - JR飯田線辰野駅からタクシーで7分
 - 駐車場:乗用車50台、バス10台
- 美術館北側(一段下がった場所)に広い駐車場がございます。また、高齢者やお体の不自由な方、荒天時等は美術館前の空きスペースに駐車いただけます。

